



TPP のメリット

◎ 2. 日本の技術を守り、技術で稼ぐ

～日本が誇る技術・コンテンツを収益源に～

模倣品・海賊版の取り締まりを強化

偽ブランドや、CD・DVD の違法コピーなど、模倣品や海賊版を流通させないようにします。

外国で、自社の偽ブランド商品が出回っています。

模倣品がなかったら、もっと売れているはずなのに……。

(自動車メーカー)



例えば、チリでは、全ての業界にわたり、偽ブランド商品、海賊版が横行しています。ベトナムでは、商標侵害モデルであっても、当局の手続きを経て車両登録されている二輪車もあります。

世界では、貿易額の5%～10%が模倣品被害と言われ、日本企業の1社あたりの被害額は、平均約2億円にもなります(特許庁「2010年度模倣被害調査報告書」)



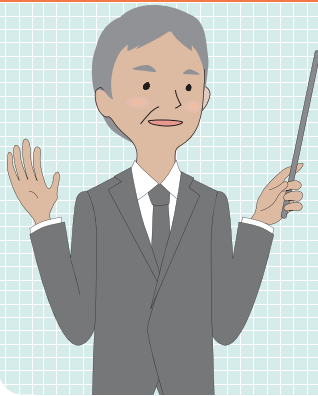
TPPでは、模倣品・海賊版の取り締まり強化を約束します。

偽ブランドが減って、自社商品のシェアが上がりました。

偽ブランドを製造するメーカーに対する訴訟費用も減りました！



TPPで決めること



- ✓ 税関での模倣品差し止め対象の範囲拡大
- ✓ 刑事罰の対象の拡大

▶ 交渉分野：知的財産